

醍醐LPレコードコンサート

記録映像で楽しむ

第九

令和元年 12 月 15 日（日）

京都市醍醐交流会館

第1・2会議室

（パセオ・ダイゴロー西館2階）

13時開場 / 13時15分開演

定員：先着50名 入場無料

問合せ：京都市醍醐交流会館

075-575-2580（9時～17時）

主催：醍醐LPレコードコンサート世話人会

京都市醍醐交流会館コンソーシアム（京都市醍醐交流会館指定管理者）

真空管アンプとレーザーディスクを使って鑑賞するコンサートです。

関西の音楽文化を築き上げた名指揮者“朝比奈 隆”による第九を鑑賞します。(1988年収録)



～鑑賞予定曲～

交響曲第5番「運命」 ／ ベートーヴェン

交響曲第9番「合唱付き」 ／ ベートーヴェン

※鑑賞前に再生機器の解説を行います。

朝比奈 隆あさひな・たかし

1908年東京生まれ。2001年12月29日没。京都大学を卒業、在学中よりヴァイオリンをモジレフスキーに、指揮をメッテルに師事した。

1939年新響（現在のN響）を指揮してデビュー、以後上海響、ハルビン響などの指揮者を歴任。

1947年、関西交響楽団を創設、常任指揮者となる。1960年には、大阪フィルハーモニー交響楽団と改組し、関西楽壇の中心として、今日にいたるまで大阪フィルを育て上げた。

豊かな音楽性と深井音楽への情熱、造形的な素晴らしい構成力は日本指揮界の最長老として、確固たる地位を築いた。